

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)

【公開番号】特開 2009-123741 (P2009-123741A)

【公開日】平成 21 年 6 月 4 日 (2009.6.4)

【年通号数】公開・登録公報 2009-022

【出願番号】特願 2007-293120 (P2007-293120)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/02 (2006.01)

H 0 1 L 21/683 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/02 B

H 0 1 L 21/68 R

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 11 月 15 日 (2010.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 面と第 2 面とを有する非磁性体で構成され、この第 1 面で第 1 基板を保持する第 1 基板ホルダと、

第 3 面と第 4 面とを有する非磁性体で構成され、この第 3 面で第 2 基板を保持する第 2 基板ホルダと、

前記第 1 基板ホルダの外周より内側に配置された第 1 磁気発生部と、

前記第 2 基板ホルダの外周より内側に配置された第 2 磁気発生部と、を備えることを特徴とする基板ホルダ装置。

【請求項 2】

前記第 2 磁気発生部は電磁コイルであり、前記第 1 磁気発生部は永久磁石であることを特徴とする請求項 1 に記載の基板ホルダ装置。

【請求項 3】

前記第 2 基板ホルダは電磁コイルに電力を供給する蓄電池を有することを特徴とする請求項 2 に記載の基板ホルダ装置。

【請求項 4】

前記第 2 基板ホルダの第 4 面に形成され前記第 2 磁気発生部に給電する第 1 端子を備え、

前記第 2 基板ホルダがステージに載置されている際に、前記第 1 端子に電力が給電されることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の基板ホルダ装置。

【請求項 5】

前記第 1 端子とは異なり、前記第 2 基板ホルダの前記第 4 面に形成され前記第 2 磁気発生部に給電する第 2 端子を備え、

前記第 2 基板ホルダが前記ステージから離れている際に、前記第 2 端子に電力が給電されることを特徴とする請求項 4 に記載の基板ホルダ装置。

【請求項 6】

前記第 2 磁気発生部は電磁コイル及び永久磁石であり、前記第 1 磁気発生部は永久磁石であることを特徴とする請求項 1 に記載の基板ホルダ装置。

【請求項 7】

前記磁気コイルは前記第 2 基板ホルダの外周に形成された溝部内に配置されることを特徴とする請求項 2 又は請求項 6 に記載の基板ホルダ装置。

【請求項 8】

前記第 1 磁気発生部及び前記第 2 磁気発生部は、前記第 1 基板ホルダ及び前記第 2 基板ホルダのそれぞれに複数配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の基板ホルダ装置。